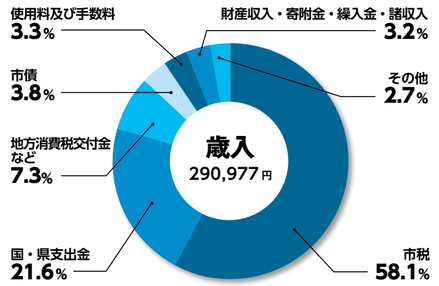
平成27年度 決算報告

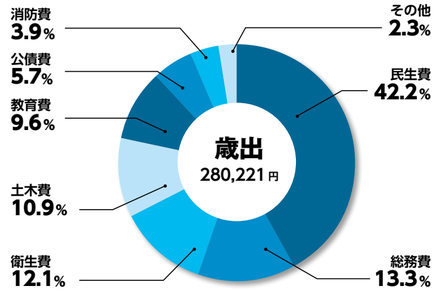
平成27年度一般会計・特別会計及び公営企業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されました。みなさんの納めた税金などが、どのような事業にどのくらい使われたのか、平成27年度決算の歳入・歳出の内容や主な事業の決算額、財政の健全性に関する指標となる健全化判断比率など、市の財政状況の概要をお知らせします。

問☎334-1110財政課

一般会計のあらまし　市民1人当たりの歳入と歳出

市の人口／47万8,542人　(平成28年3月31日現在・住民基本台帳人口)





歳　入		290,977円
市税	みなさんが納めた税金	168,913円
国・県支出金	市の事業に対し、国や県から交付されたお金	62,839円
地方消費税交付金など	消費税の一部として県から交付されたお金など	21,521円
市債	国や金融機関などから借り入れたお金	10,986円
使用料及び手数料	公立保育園の保育料、施設の使用料や住民票の写しの交付手数料など	9,625円
財産収入・寄附金・繰入金・諸収入	市有地を売却して得たお金、寄附金、基金(貯金)を取り崩したお金など	9,379円
その他	前年度から繰り越したお金、私立保育園の保育料や施設の入所費用など、特定の利益を受ける方が負担したお金	7,714円

歳　出		280,221円
民生費	高齢者、障害者、児童などの福祉の費用	118,300円
総務費	文化振興、防災対策、情報化推進などの費用	37,267円
衛生費	ごみ処理、がん検診、予防接種などの費用	33,804円
土木費	道路、河川、公園などの費用	30,490円
教育費	小・中学校、幼稚園、生涯学習振興などの費用	26,802円
公債費	国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用	15,860円
消防費	消防・救急活動の費用	10,884円
その他	商工業振興などの費用	6,814円

市民1人当たりの市債残高　125,995円
平成26年度対比 3,483円減少

平成27年度の主な事業と決算額

高齢者支援サービスの充実

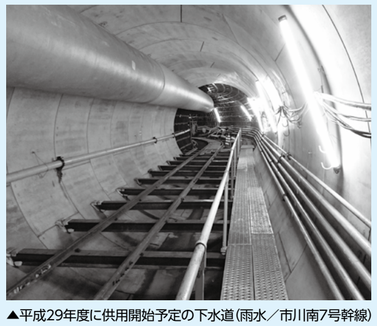
高齢者サポートセンターの運営	1億9,365万円
介護予防の推進	5,556万円
特別養護老人ホームの整備	1億5,000万円

子ども・子育て支援

放課後保育クラブの運営	11億113万円
そよかぜキッズの管理運営	443万円
児童虐待及びDVへの対策	2,416万円
保育園の整備	2億6,072万円

防災対策

住宅の耐震化等の推進	3,234万円
総合防災訓練の実施	592万円
下水道の整備(雨水)	50億8,708万円


▲平成29年度に供用開始予定の下水道(雨水／市川南7号幹線)

都市基盤の整備

狭あい道路対策	3,537万円
主要駅周辺の歩道バリアフリー化	1億6,785万円
都市計画道路3・4・18号の整備	12億4,952万円

▲11月10日(木)に全線開通する都市計画道路3・4・18号

下水道の整備(汚水)	19億3,620万円

公共施設の整備

市民会館の建替	5億7,441万円
北東部スポーツ施設の整備	13億7,496万円

▲北東部スポーツ施設完成イメージ図

新庁舎の整備	31億2,161万円

地域経済の活性化

商店街の活性化	3,020万円
雇用の促進と就労の支援	2,677万円
市川漁港の整備	3,712万円
都市農業の振興支援	1,686万円
プレミアム商品券の発行	4億9,674万円
女性の起業家支援	686万円
道の駅の整備	1,976万円

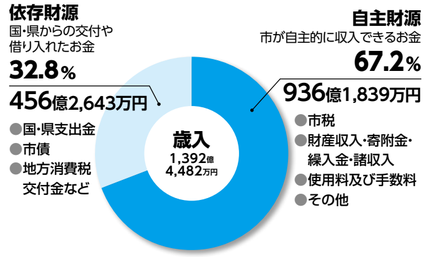
教育の振興

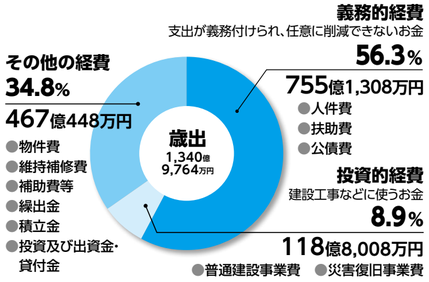
北方小学校屋内運動場の建替	4億5,507万円
小学校・中学校・幼稚園の耐震改修	2億8,210万円
塩浜小中一貫校の整備(補助教員等の増員)	237万円
児童・生徒の学校生活の支援	9,098万円
校内塾・まなびくらぶの運営	1,254万円

▲放課後や長期休業中などの児童の学びを支える「まなびくらぶ」

決算収支(財源・性質別)

一般会計歳入・歳出差引額　51億4,718万円





一般会計

歳入(総額) 1,392億4,482万円	
市税	808億3,205万円
国・県支出金	300億7,119万円
地方消費税交付金など	102億9,814万円
市債	52億5,710万円
使用料及び手数料	46億581万円
財産収入・寄附金・繰入金・諸収入	44億8,894万円
その他	36億9,159万円

歳出(総額) 1,340億9,764万円	
民生費	566億1,163万円
総務費	178億3,384万円
衛生費	161億7,682万円
土木費	145億9,080万円
教育費	128億2,588万円
公債費	75億8,958万円
消防費	52億858万円
その他	32億6,051万円

特別会計

歳入(総額) 956億1,008万円	
国民健康保険	516億6,678万円
下水道事業	143億6,769万円
地方卸売市場事業	1億6,422万円
介護老人保健施設	10億8,932万円
介護保険	243億3,888万円
後期高齢者医療	39億8,319万円

歳出(総額) 939億3,308万円	
国民健康保険	509億2,810万円
下水道事業	141億889万円
地方卸売市場事業	1億5,285万円
介護老人保健施設	10億8,932万円
介護保険	236億8,016万円
後期高齢者医療	39億7,376万円

公営企業会計

歳入(総額) 15億5,423万円	
病院事業会計収益的収入	15億5,423万円

歳出(総額) 18億1,855万円	
病院事業会計収益的支出	16億4,656万円
病院事業会計資本的支出	1億7,199万円

健全化判断比率

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で表したものです。同指標により、財政の健全化や再生が必要な場合は、法律により計画を定め財政の健全化を目指します。本市においては、実質公債費比率が基準を大きく下回る0.0%である他、将来負担比率においても、将来の実質的な負担がないことを示す結果となっています。その他の指標は全て黒字であり、赤字、資金不足はありません。財政状況は前年度に引き続き、健全段階となっています。

	指標名	内　容	27年度算定結果	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合	－	11.25%	20%
	連結実質赤字比率	公営企業会計を含む、すべての会計を連結した実質赤字額の標準財政規模に対する割合	－	16.25%	30%
	実質公債費比率(3カ年平均)	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する割合	0.0%	25%	35%
	将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債額の標準財政規模に対する割合	－	350%	
資金不足比率		各公営企業における資金不足額の事業規模(事業収入)に対する割合	病院 －	経営健全化基準	
			下水道 －	20%	
			市場 －		

経常収支比率と市債残高

経常収支比率

経常収支比率は、市税などの恒常的な収入が扶助費など義務的な経費に使われる割合を表し、数値が低いほど政策的に使えるお金が多いことを示しています。

平成27年度決算 **90.4%**(前年度比較 ▲4.5%)
平成26年度決算　94.9%
平成25年度決算　93.3%

市債残高

道路や公園などのインフラ施設や学校や公民館などの公共施設の建設などに係る経費を賄うために、国や金融機関などから借り入れたお金の残額です。

平成27年度決算 一般会計 **602億9,381万円**(前年度比較 ▲2.7%)
(全会計　978億5,543万円)(前年度比較 ▲0.6%)
平成26年度決算　一般会計 619億6,082万円(全会計　984億4,969万円)
平成25年度決算　一般会計 655億2,960万円(全会計 1,013億8,457万円)

本市では、国の基準に基づく企業会計的手法による財務書類4表を作成しています。財務書類4表は市公式Webサイトや市政情報センター等でご覧になれます。

広告
市では経費削減のため有料広告を掲載しています。なお広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。詳しくは広告主にお問い合わせください。

不登校を経験した人たちのための高校です
入学試験は面接だけ
その人の人柄を見て判断してくれます
たちばな
橘 学院高等部
入学についてご相談したい方はご連絡ください　電話:047-324-2889
〒272-0021 市川市八幡3-3-2-J403
グランドターミナルタワー本八幡
JR本八幡駅・京成八幡駅・都営本八幡駅 徒歩1分

難解な雨漏りを一発解決
雨漏り検査！
特殊検査液で漏水原因をピンポイント解明
修繕費の無駄はカット
壁、天井のしみを見つけたらすぐ、ご一報下さい！！
Tel 03-5876-5801
見積り無料 検査・修繕
信頼と実績の株式会社サーベイ
〒125-0054 東京都葛飾区高砂8-21-1

公益社団法人
市川市シルバー人材センター
へご相談ください
市川市平田 1-20-17
TEL 047-326-7000

グループホーム
(認知症対応型共同生活介護)
小規模多機能型居宅介護
http://sinai.jp
すがの親愛ホーム
親愛の家
市川市菅野 5-2-12
東京歯科大学市川病院そば
047-712-5115
親愛ケアサービス有限会社　市川市南大野 1-28-14